

新版 中学校保健体育 年間指導計画作成資料（移行措置対応）
訂正箇所一覧

p.2 中段表

2019年度

学年	内 容
1 年	追加：運動やスポーツの楽しみ方(体育理論) 主体と環境(保健分野) 調和のとれた生活(保健分野)

2020年度

学年	内 容
1 年	追加：運動やスポーツの楽しみ方(体育理論) 主体と環境(保健分野) 調和のとれた生活(保健分野) 省略：運動やスポーツの学び方(体育理論)
2 年	追加：生活習慣病(保健分野) 薬物乱用など(保健分野) 省略：健康と環境(保健分野)

p.8 全体（別紙）

p.19 表記の変更

「打ち消し線は 2019, 2020 年度共通の削除内容です。」

→ 「下線は 2020 年度の削除内容です。」

p.19 下段表 打ち消し線から下線に変更

3 運動やスポーツの学び方	運動やスポーツの学び方に関心をもち、 <u>情報を集めたり、意見を交換したりするなどの活動を通して、学習に自主的に取り組もうとしている。</u>	自分が経験したスポーツや知っているスポーツに当てはめて、 <u>運動やスポーツの学び方について、出された意見や集めた情報を比較したり、分析したりしてまとめた考えを説明している。</u>		運動やスポーツには、 <u>特有の技術や戦術、表現のしかたがあり、その学び方には一定の方法があることについて、言ったり書き出したりしている。</u>
-------------------------	--	--	--	--

p.20 中段表記の変更

「赤字 + 下線は 2020 年度の変更内容です。」を削除

p.21 「3 運動やスポーツの学び方」の項目を削除

p.37 『○2年「運動やスポーツの学び方」』の項目を削除

体育編

第1学年 1章 運動やスポーツの多様性 (3時間)

赤字は2019、2020年度共通の変更内容です。下線は2020年度の削除内容です。

本学年の目標

運動やスポーツは多様であることを理解できるようにする。

章	学習項目	時限	学習内容とねらい
1 運動やスポーツの多様性	①運動やスポーツの必要性と楽しさ	1	●運動やスポーツは、体を動かしたり、健康を維持したりするなどの必要性や、競技に応じた力を試すなどの楽しさから生み出され発展してきたことを理解する。
	②運動やスポーツへの多様なかかわり方	1	●運動やスポーツには、行うこと、見ること、支えること、調べることなどの多様なかかわり方があることを理解する。
	③運動やスポーツの学び方	1	●運動やスポーツには、 <u>領域や種目に応じた特有の技術や作戦・戦術、表現のしかた</u> があり、その学び方には一定の方法があることを理解する。
	運動やスポーツの多様な楽しみ方	1	● 世代や機会に応じて、生涯にわたって運動を楽しむためには、自己に適した運動やスポーツの楽しみ方を見つけたり、工夫したりすることが大切であることを理解できるようにする。

第2学年 2章 運動やスポーツが心身の発達にあたる効果と安全 (3~4時間)

本学年の目標

運動やスポーツの意義や効果などについて理解できるようにする。

章	学習項目	時限	学習内容とねらい
2 運動やスポーツが心身の発達にあたる効果と安全	①運動やスポーツが体にあたる効果	1	●運動やスポーツは、体の発達やその機能の維持、体力の向上などの効果が期待できることを理解する。
	②運動やスポーツが心にあたる効果	1	●運動やスポーツは、自信の獲得、ストレスの解消などの心理的効果が期待できることや、ルールやマナーについて合意したり、適切な人間関係を築いたりするなどの社会性を高める効果が期待できることを理解する。
	③安全な運動やスポーツの行い方	1	●運動やスポーツを行う際は、その特性や目的、発達の段階や体調などを踏まえて運動を選ぶなど、健康・安全に留意する必要があることを理解する。